研究機関名：旭川医科大学

承認番号	15131
課題名	乳癌患者における PD-L1，HLA-G 発現と予後に関する検討
研究期間	西暦 2015 年　11 月　25 日　～　2016 年 12 月 31 日
利用する情報、検体	■診療情報（詳細：病理診断結果，再発・生存の有無） ■手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：乳癌組織　　） □血液 □その他（　　）
	※以下の期間に収集した情報、検体が対象となります 西暦 2007 年 1 月 1 日　～　2007 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	癌細胞は生体内で生き残り増殖するために，宿主の免疫細胞による攻撃を避けるための能力を獲得しています（免疫逃避といいます）．その免疫逃避が新しい癌治療のがん免疫治療の効果に大きく関係してきます．癌細胞が持つ免疫逃避に関係する分子を特定して，その分子を標的とした治療法を確立することによって，今まで以上の効果を期待することができると考えています. 今回の研究の目的は，その免疫逃避に関係するといわれている分子が実際の癌患者さんにどれほどの影響を及ぼしているかを確認することです. その分子が再発率や生存率に大きく関与しているのであれば，その分子を持つ癌細胞を標的することによってより良い治療効果を得ることができると期待できます.
研究の方法	手術時に摘出した癌の組織が免疫逃避に関係する分子（PD-L1,HLA-G という名前の分子）を発現しているかを調べるために，その分子に目印をつける試薬で癌組織を処理して，顕微鏡で確認します. また，カルテから再発や生存に関する記録を参照して，上記の分子の発現と再発率や生存率に関係があるかを数学的な処理を行って判断します.
その他	なし
個人情報について	利用する情報、検体からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	所属：旭川医科大学病理学講座免疫病理分野 氏名：石橋　佳 電話番号：0166-68-1832